

DG的・私の遺言

まだまだ長生きしそうなみなさんが、この世に遺す言葉です。

私の死んだ後はみなさんで好き勝手にして頂いて結構です。
お墓もなければないで特に文句を言うために
迷い出たりはいたしません。
少ない生命保険は仲良く分けていただいて、
家のローンのたしにするなり新車を買うなりしてください。

ただ：
猫達には私と同じように愛情をかけて接してください。
形見分けできるようなものは何もないので、
始末に困るであろう本はブックオフに
持って行ってください。
省吾に関するものはすべて私と一緒に灰にして下さい。
では・・行ってきます。
あなた達より先に逝ける私は幸せかもしれません、
またね！

YUKO

財産があるわけではないけれど、もし今この世を去ることになったら、家の中には私の持ち物が溢れてるのでそれをどうして欲しいかを書いてみます。

まず、たくさんの洋服と靴。これは施設に寄付して下さい。お気に入りのGUCCIのミュールといくつかのジーンズは姪っ子たちに分けてあげて欲しい。

それからバッグがたくさんあるんだけど、これもGUCCIやシャネルは姪っ子が喜ぶと思うからみんなを呼んで好きなものをあげて、その他はフリマでも処分して下さい。

婚約指輪は私に付けたままで葬って下さい。

その他の宝石は、息子たちが大切だと生涯思える人に出会えたらその人にもらって欲しいです。

大切にしている時計の3つはじんじんと息子たちで私の形見として持っていて下さい。

本とCDは、省吾のものとシルヴァスタインの絵本は出来ればここに置いておいて下さい。

それ以外のものは、一度くらいはパラパラと読んで、さらっと聞いてから処分してね。

DGは私の面影も多少あるから、みんなで時々眺めてね。

そうそう、それからビーズの材料と工具箱はちかちゃんに送りつけて下さい☆

これで私のものは随分と綺麗になったね。

さて、私がいなくなったあとのこの家が、少々心配ではありますが

ここで家族として過ごせた縁は、またきつとどこかで私たちを結びつけてくれると信じています。

じんじん、私が先に行ってもあなたなら大丈夫だね。もつとデキの良い、若くて綺麗な奥さんをもらして下さい。

子どもたち、あなたたちは私の誇りです。この先どんなことがあってもそれは全てあなたたちの学びです。

辛いときこそ、何かを得なさい。厳しいときこそ、何かを糧にしなさい。

私これから行くあちらの世界は、とても素敵な世界のようにです。

私のことは心配しないで、自分の人生をしっかりと歩んで行くように。っと、こんなことを書いてたら、

泣けてきたではないかっ (TUT)なんちゅー企画だっ。(見事に企画の術中にハマった由佳でした)

由佳

常日頃からうさおより先にいきたいと思っていました。世の常は女性の方が平均寿命は長いし面倒見もいいし友達も多いし他諸々の事情で女性が残るのが自然なようです。

夫婦間では後で行くのを選ぶ方が愛があるみたいに言われますよね。

まあわたしはあんまり実務にも長けてないし

面倒見悪いし友達も少ないしの甘ちゃんだから

先にさつさと行っちゃうが勝ちだなあと思っておりました。

そのかわりと言ってはなんですけど後のことに対して

言い残すことはあまりないのです。

「わたしが死んだらあっちからたまには帰ってこようか？」

と問うとうさおも息子も「それだけはやめてくれ」と言います。

ふたりとも臆病者です。

じゃあということで「まず体から自由になって

もし魂というものがあつたなら桜井くんのところに

行ってみるからミステルがテレビに出たら

左肩辺りをチェックしてね」ということにしてあります。

人気者の周りにはいろんな人たちの魂がついていて新参者が入り込もうとすると

弾き飛ばされるって話も聞きますが、

違う世界に行く途中に寄れるものならば

寄り道したいと思っています。

みなさんもできたらテレビチェックしてくださいね。

あとは残った人たちがつつがなく幸せに

やっていくことを祈るだけです。

うさおさんはわたしがいなくなったら

淋しいだろうけどライ隊員となかよくやってね。

ライはすっかりおとなしくなっちゃったけど

たまにはドライブにでも連れてってあげてね。

息子はたぶん新しい家族を持つだろうから

新しい家族にたくさん愛されて

うさおとライとも仲良くね。

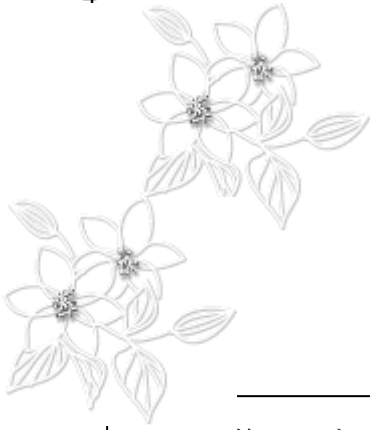
心残りと言えば甲子園にただの一度も行っていないことかな。

でもまついつか。しょうがない、そういうことだってある。

そういうことがあるのが生きるってことかもしれないね。

ではではよろしく。さようなら。またどこかで会えるといいね。

C A C C O



看取ると言うのがいやで、いつも先に逝こうと思っていたが、

連れ合いのほうに暴飲暴食、夜更かしなどで先に逝っちゃいそうであせった。

コーヒーなんかぶ飲みするんじゃないよ。でも良かった。どうやら私のほうが先で…。

何か家族に残してやろうと思ったが、振り返ってみると価値のあるものを持っていない自分に愕然だね。

宝石も貴金属も、ブランド品も骨董的価値のあるものも何も持っていないよ。

確かにパソコンは七台もあるけど、あれの資産価値は二年も持たないし、

自動車だって五年たったら残存価格5%だし、家は十年たったらメンテナンスが必要で、お荷物になるだけだ。

息子よ、先立つものを持たない父を許してくれ。

お父さんが大事にしているお絵かき道具は、しょうがない、捨てても良いよ。

お父さんが書いた本はいくつかあるが、工学的学術書だから君には興味が無いよね。

私の服は、君のほうが10cm以上高いから着れないよね。

現金もあまり持ってなくてごめんね。

でもお金なんかやたらあると、人生踏み外しちゃうから、

お父さんは君の将来を思うから敢えて残さないんだからね。そのところはよく理解してね。

C A C C Oへは形は無いけれど永遠のものをあげるよ。愛ってもんだだけだね。

S君がいつも言ってるでしょ。えっ、三十年前に言っただけだったし、言うだけなら只なんじゃやないって？

そうかもしれないけど、言われないより良いでしょ。我慢しなさい。

なにを持っていいかわからないけど、でもあの世にもって行きたいほど執着のあるものは無いなあ。

マンホールなんてお棺に入れてもらっても困るし、キャンプ用のガス・ボンベでも入れてもらおうか。

焼き場で皆、吃驚するぞ。辞世の句を用意しておこう。

灯入りて 人のたゆとう 精霊会

うさお



娘は何も出来ないけど十八歳なので、大学受験を見守ればもうあとは自分で生きるね。

成人式、結婚、出産のときに女親がいなのは可哀相だけど、きつともたいたことは出来やしないんだから。あたしがお出かけしてる夜なんておばあちゃんのお手伝いをちゃんとしてるって聞くから

いないほうがしつかりするもんのかもね。心配なのは野原。噛み付く、吠える、歩かない、呼んでも来ないが要求はする。躰の悪さを悔やんでも遅い。そのうえ野原は十一歳。

もう老後が始まっているからこれから先は病気がちになると思う。あたし以外に簡単に抱っこが出来ない野原を誰が面倒みてくれるか…。でもきつとあたしがいけないのを解かって野原も遅ればせながら

よい子になってくれると信じる。だからみなさんに野原を頼みます。

洋服や靴は、サイズがあう人がなかなかいないから道行くでかい人にもあげて。ビーズの道具は近所の貴ちゃんとCACCOで分けて。作品となっているものは来てくれた友達に嫌でも一個ずつ渡しちゃって。

浜省の未使用シャツやバッグなどのグッズはyukoさんと由佳ちゃんに送って。

CDとDVDはいつの日か娘が浜省に目覚める日のためにとっておいてね。

更に我儘を言えば、来年のアリーナのチケットが当たるかもという姑息な考えで最近再入会した

浜省のファンクラブは続けてほしいな。二ヶ月に一度会報が来るから、そのときにあたしのこと思い出して。

あとは忘れてていいから。そのときには空にでも向かって「浜省、こんなにはげちゃったよ」とか

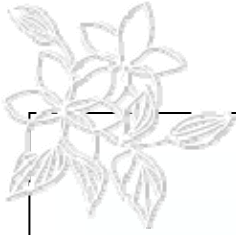
報告してくれたら嬉しい。チケットが当たってあたしがいなくてもヤフオクなんかで売っちゃだめよ。

葬儀はがみちゃんのだんな（葬儀屋さん）が頼みもしないのに、ちかちゃんときは音楽葬にするよって

言ってたから、浜省の曲をバックにみんなでお喋りして食べて飲んでくれればいい。

あとは親より先に行く不孝だけはごめんなさい。望めばきつとそばにいるから。じゃ、またね。

T I C A



矢澤洋爾のDG的遺言Ⅱ子供達へのお願

【1】生前自分の意思を明確に伝えられなくなった時

《1の1》一切の延命治療をしないで欲しい。天が与え賜うた命を人間が延ばしたりするのは不敬である。人工呼吸をしたり等延命治療は一切無用に願いたい。ただ、出来れば鎮痛治療だけはやって欲しい。

《1の2》私の行動が皆の迷惑になるような状況であれば、自分等の幸福を第一に考えて私を監禁する等してもらって結構である。マイナスの存在として生存したくない。

【2】財産分与について

子供達が財産分与で争うなど最もみつともないことである。だから私は財産は残さないつもりだ。
（「残せない」というのが本意だが、まあ格好つけさせてくれ）

万が一いくらかの財産が残ってしまったら、以下のように分配する事。

金融資産は長男以外で均等に分配すること。

金融資産以外の財産は不動産を始め全て長男が相続すること。不動産等の処分は長男の意思決定に任せる。

【3】家の祭祀について

長男が我が家の祭祀を行う事を希望する。
願わくば年2回の墓参りを行って欲しい。

【4】子供達に言っておきたい事

もし人生の別れ道に来て、どっちの方向に行ったら良いのか分からなくなった時は、

どっちの道を取れば自分が幸福になれるかを考えて選びなさい。

どっちの道が正しいかなんて考えてはいけません。ましてやどっちの道が得かなんて絶対にいけません。

自分がやりたい事、やらなければいけない事があつたらすぐにやりなさい。絶対に「後で」なんて考えてはいけません。

